

過労死ライン超え！教員の働き方改革急げ！



公明党

質問者

さいとうかずのぶ
齋藤一信議員

所属議員

おおもとくにみつ
大本邦光議員



議員 岡山県教育委員会が発表した教員の勤務の現状データによると、月あたりの時間外業務は小学校が約64時間、中学校が約87時間であり、どの校種とも時間外業務が年々増加し、中学校は半数以上が過労死ラインを越える深刻な状況である。こういった慢性的な先生方の厳しい労働環境を早急に改善すべく、次年度へ向けて、大幅な単市予算付けをもつた教員業務アシスタント事業拡大を強く要望する。

教育長 教員が本来優先すべき教材研究や担任業務に時間をかけることができるようになつた同事業は、学校から好評を得ている。今後も、学校現場のニーズを正確に把握しながら仕事内容を見直すとともに、より一層の成果が上がる

ように配置していきたいと考えている。それが県の事業費であろうと、市の事業費であろうと、各学校へのサポートを公平とすることが、私たち教育委員会のきめ細やかな支援だと考えている。

議員 現に、過労死ラインを越える先生方が、笠岡市の先生方の中に今もつて何十人もいる。本当に国の制度も含めて教育行政がしっかりと手を突っ込んでいかないといけない、このまま看過できない状況である。教育長に先ほどの御答弁いただいた。より一層の真剣な取組みを切にお願いする。

議員 2020年度から小学校でプログラミング教育が必須化される背景、課題についてたずねる。
教育長 コンピュータを適切かつ効果的に活用する力を身に付けることが重要。文字入力の技能が課題と考えている。

議員 学校規模適正化修正に伴い、陶山小学校は令和5年度に城見小学校へ統合となる。保護者、地元への説明会スケジュールは。

教育長 10月から順次開催。令和10年度に金浦中学校に一体型小中貫校の設定を明記。また、認定こども園については、休園中の陶山幼稚園、金浦幼稚園を再編予定。令和6年に城見保育所を幼保連携認定こども園に移行予定。

本市の教育施策を問う



徳清会

質問者

もりおかさとこ
森岡聰子議員

所属議員

くりおじゅんぞう
栗尾順三議員
うまこしゅうせい
馬越裕正議員
にしなふみひで
仁科文秀議員

弱者対策を問う

議員 改革プランの進捗について、収支状況は平成30年度は約2億2500万円の赤字。資金不足も深刻。建て替えの状況は、府内で新病院整備基本構想検討プロジェクトと考えている。

市長 改革プランの進捗について、収支状況は平成30年度は約2億2500万円の赤字。資金不足も深刻。建て替えの状況は、府内で新病院整備基本構想検討プロジェクトと考えている。

議員 在宅医療の現状について。意見を取り入れ基本構想を作る。トチームを組織し、素案作成に着手。パブリックコメントで市民の意見を取り入れ基本構想を作る。

議員 在宅医療の現状について。

市長 訪問医療、訪問介護、訪問リハビリの体制を整え取り組む。

議員 寝つきりゼロの役割を果たす。

市長 通所型サービスCについて。市町村が単価を設定した事業。